

# 町政一般質問通告一覧表

令和6年9月定例会

令和6年9月18日

番号	質問事項 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
1	子育て支援について	①学校給食無償化について。前回質問以降の検討状況を問う。 特に①多子世帯の児童への支援について ②小学校児童の無償化に向けて	町 長 教育長 関係理事 関係課長	4 番 永田 勝美 (一問一答)
		②就学援助制度の拡充について。前回質問以降の検討状況を問う。 特に①認定基準の改善について ②就学援助の用語について		
		③学校体育館への空調設備の導入について。 今年の夏の気温は、例年と比較して平均2%以上高かったとされており、屋外スポーツは熱中症予防対策上、困難となる日が続出したと言われている。佐々町の体育館のスポーツ環境はどのようになっているのか。本格的な空調設備の導入が避けられない状況となっているのではないか。施設整備についての見解を問う。		
1	防災・減災対策について	①避難所の環境改善等について。 空調設備導入は、体育館など大規模施設こそ重要ではないか。大規模施設の利用という場合は、甚大な被害が想定される災害時という事であり、期間的にも長期となり、環境整備が厳しい事態が想定される。そうした際に空調は基本的なインフラであり、短期的に対応することは困難となる。従って計画的な整備が必要という事ではないか。	町 長 関係理事 関係課長	4 番 永田 勝美 (一問一答)
		②防災担当専従職員の配置について。 求められている「水害対応タイムライン」や「個別避難計画」の策定について、どのような対応を行うのか。あらためて防災担当専従職員の配置は不可欠ではないか。		
1	くらし・福祉の充実に向けて	①町民の移動支援改善に向けた取り組みについて。 通学通院の費用支援について。 タクシー助成の改善について。	町 長 関係理事 関係課長	4 番 永田 勝美 (一問一答)
		②「きこえ」の支援。補聴器購入助成についての進捗状況を問う。		
2	独居高齢者について	今年、警察庁の調査において、1月～6月に自宅で死亡された1人暮らしの方は、全国で3万7,227人(暫定値)おり、そのうち63歳以上が2万8,330人と76.1%を占めたと先月わかった。また、警察庁が取り扱った遺体は10万2,965体で、全体の4分の1以上が独居の高齢者との事です。 「孤独死・孤立死」の実態は、自殺を含む1人暮らしの方の遺体を年齢別で見ると、85歳以上が7,498人で最多。75～79歳が5,920人、70～74歳が5,635人、80～84歳が5,544人、65～69歳が3,733人であった。男女別では、男性が2万5,630人、女性が1万1,578人、性別不詳が19人。また、都道府県別では、4,786人の東京都をはじめ、神奈川県などの首都圏や大阪府に多い傾向がみられ、本県では338人とのことでした。そこで、本町での独居高齢者数は。また、過去から現時点までの「孤独死・孤立死」の実態はありますか。なお、超高齢社会における独居高齢者へ、本町としての対応策は。	町 長 関係課長	5 番 長谷川 忠 (一問一答)
	口石・佐々小学校の新入学児童へ子育て支援としてのランドセルを無償提供はできないか。	昨年6月定例会で「ランドセルが重すぎる」と質問しましたが、教科書の大判化、ページの増に加え、タブレット端末の配備で、荷物が10キロ近い日もあるそうです。この他に、水筒、月曜日や金曜日は上履きや体操服、雨の日には傘も加わります。そこで、家庭で使わない教材を教室に置いて帰る「置き勉」は認めているのですか。タブレット端末は、宿題や連絡に活用するために「原則持ち帰り」では。前回も「モンベル社」を例にあげましたが、学生用水着メーカーの「フットマーク」が身体への負担を軽減する機能や工夫を追求したランドセルを販売されています。今一度、来年度の新入学児童へ、子育て支援を兼ねてランドセル無償提供事業の実施を。	町 長 教育長	

質問事項 番号 (件名)	質問の要旨	質問の相手	議席番号 氏名
3	町有地利活用の考え方について	町長	7番 永安 文男 (一問一答)
	町道の整備について	町長	
	学校給食のあり方について	町長 教育長	